

試験問題

注意事項

1. 問題は40題(34ページ)で、解答時間は正味2時間20分です。
2. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
3. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
4. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分	受験番号	氏名
--------	-------	------	----

指示があるまで中を開いてはいけません。

【No. 1】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

教育をめぐる議論は常に混迷している。なぜなら、教育とは何かについての、基本的な合意がないからだ。しかし、私たちの先人は、教育が何であるかについて明確な考えを持っていた。それは、教育は「型」であるということだ。先生のすることを真似、型を身につける、その上での工夫を奨励するのが教育だと誰もが分かっていた。しかも、日本人は、それを自由の中で行っていた。型は、自ら選んで身につけるものだった。

江戸の庶民の芸事から四書五經の講読、剣術の稽古まで、藩公認の流派はあったが、多くの人々が様々な流派の型を自ら選んで身につけていた。教育を受けることの実用的価値も、学ぶこと自体の喜びも、人々に理解されていた。読み書き算盤は庶民がより良い生活をするためにも、下級武士が藩内の実務家として登用されるためにも必要なものと認識されていた。

学ぶこと自体の喜びを、日本人はすでに理解していた。和算や蘭学が人々を引き付けたのは、学ぶこと自体の喜びを日本人が認識していたからだ。もちろん、幕末には蘭学が実学としての地位を高めた。自由の中で、教育は実用と喜びを与えるものとして存在していた。

現在、多くの人々が、教育は個性や特性を伸ばすものだと議論するようになっている。しかし、今日、江戸時代とは異なり、人々が教育を選択する自由が制約されている。自由に選択できるからこそ、人々は喜んで「型」を身につけようとした。しかし、国家が教育を統制し、人々の選択が困難になるにつれて、教育は個性と特性を伸ばすものと言われるようになった。自由な人々は型の重要性を理解するが、不自由な人々は型を嫌うようになる。

個性や才能とは、型を突き抜けたところにしかありえない。文化とは、型と型から抜きん出る力との葛藤だ。日本の伝統文化は、常にそのことを意識してきた。

1. 現代は、教育とは何かについての基本的な合意がないが、江戸時代の人々は、教育は型であるという明確な考えを持ち、幕府や諸藩の指示の下に、型を学んで身につけることを実践していた。
2. 江戸時代の人々は、庶民がより良い生活をするためにも、下級武士が藩内の実務家として登用されるためにも学問が必要なものと認識していたが、下級武士が登用されるためには、藩公認の流派の学問を学ぶ必要があった。
3. 実学として始まった蘭学は、幕末になると、日本人が学ぶこと自体の喜びを理解し、認識するようになり、多くの人々を引き付けるようになった。
4. 現在では、教育は個性と特性を伸ばすものと言われるようになっているが、人々が教育を選択する自由は江戸時代と異なり制約されており、人々は型を嫌うようになっている。
5. 教育において型を重視することは、最終的には繰り返しと創造性の欠如によって個性や才能の伸長を阻害することになるので、伝統文化の発展にとって望ましいことではない。

【No. 2】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

厚生労働白書によると、日本の子供の生活パターンは、だんだん夜型に移行している。その親にあたる世代の生活においても、同様に夜型への移行が進んでいるものと考えられる。そのような生活パターンの「夜型への移行」と呼応するように、日本中の多くの場所で24時間営業のコンビニエンスストアが増えている。

いつまでも変わりなく均質的な時間の続く状態とは、身体的制約を免れた、抽象化された理想的状態ではない。そのような時間を生きる存在とは「天上の存在」、身体的制約をもつ私たちには決して触れることのできない彼岸的存在といってもよいだろう。

私たち自身は時間的に有限であり、永遠に続く時間を生きているわけではない。時間を均一的なものとしてみようとする欲求は、もしかしたら、私たち自身の時間的制約(つまりは死)から目をそらそうとする根本的な自我防衛機制(もともと精神分析の用語で、不都合な事実の認知を避けたり、無意識的に抑圧したりすることによって、不快な感情を緩和して心的安定を得て自我を防衛しようとする心の働き)に基づいているのかもしれない。

とはいえ、誰もが死から免れることはできない。おそらく、豊かな時間を得るためには、私たちはこの現実から時間を見直す必要があるのだろう。そこには周期的、季節的な時間と、一生のうちで一度しかない一期一会的な時間が流れている。いつでもあり得るような均質化された「いま」ではなく、今しかあり得ない「いま」が常にあることになる。

時間を均質化し、特異点をなくしていく生活パターンが、この一期一会の時間性を見失わせることにつながっているとしたら、時間との対峙や生活設計において、方針を間違えることになってしまうかもしれない。また、本来は今しかないこのときを、いつもと同じ「いま」とみてしまうことによって、今しかできないことを見落とすことになってしまうかもしれない。

1. 24時間営業のコンビニエンスストアが増えてきたことで、人々の生活が夜型に移行してきている。
2. 均質的な時間の下に生きたいという人々の欲求は、現代社会において、ほぼ実現されたといっている。
3. 人々が自我防衛機制によって、永遠に続く時間を生きたいと考えるのは、無理のないことである。
4. 一期一会的な時間の流れは、周期的・季節的な時間の流れと異なり、均質的な時間への欲求に結びついている。
5. 人々が時間を均質的なものにとらえてしまうと、今しかできないことを見落としてしまう可能性がある。

【No. 3】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

行政施策の執行は、行政が保有する資源についての不平等な価値配分を伴う。地方行政の平等な執行は、行政の公共性の証と言えるかもしれないが、行政は価値の偏在的な配分執行であることも事実である。受益者すべてに平等な事業施策はあまりない。地方政府の事務事業は誰かのためになる場合も多い。行政の守備範囲の広がりとともに行政の自由裁量の拡大が避けがたい今日では、価値の権威的配分が政治であり、行政はその配分の決定を執行するだけとする政治と行政の二分論の強調だけでは、価値の偏在的な配分を伴う行政の執行が合理的であるとする説明には不十分だろう。

行政が価値の偏在的な配分執行であると考えれば、行政による偏在的な価値配分の執行が、合理的なものであるとする根拠をどこに見ればよいのだろうか。ここでは、それを探ってみる。受益者に偏りがある価値配分も、公共性があれば、理にかなっていると言えると思う。今日、そのような公共性が何であるかが問われている。価値を偏在的に配分するのは不平等であり、公共性に反するとの形式的な建前を、われわれは考えがちである。しかし、行政が偏在的な価値の配分執行である以上、その実質的な不平等が合理的なものとされるメカニズムが必要となる。そこで私は、その実質的な不平等を問題にしなくなる人々の側の意識に注目して、そのメカニズムを捉えてみる。

行政の公共性は、偏在的な価値の配分執行が人々に受け入れられることで担保されるのではなからうか。誰かがより利益を受けているのではないかという、実質的な不平等を人々が重視しない意識が、その事業施策を公共的なものにすると考えられる。あえて言えば、不平等な価値配分への人々の了解こそが、行政の公共性、つまり、行政が公共のものであることの証である。しかし、不平等な価値配分が効率的に行われているということだけで、人々はその事業施策を公共的なものとして了解することはできない。今日では、その事業施策の執行が民主的な手続きを経た政治的な決定の結果との説明でも納得されにくい。そこで、人々の側で、地方政府の行政施策を理解するメカニズムが重要になってくる。

1. 行政施策の執行は、価値の偏在的な配分執行であるから、地方行政を平等に執行することは不可能であり、受益者すべてに平等な行政施策は全くない。
2. 行政が保有する資源の配分を政治が決定し、行政がこれを執行するという役割分担が重要となっている。
3. 価値を偏在的に配分するのは不平等であり、公共性に反するという建前が存在する以上、どんなに合理的な価値配分を行っても公共的な事業施策を執行することはできない。
4. 行政の公共性を担保するためには、不平等な価値配分への人々の了解が必要であるが、そのためには、不平等な価値配分が効率的に行われているだけでは足りない。
5. 地方政府の行政施策を人々が了解するメカニズムが完成され、受益者が行政施策の執行を了承することによって平等な価値配分の実現が可能となる。

【No. 4】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

私たちは、自分の利害に関係がなくても、他人の感情や行為に関心をもつ。そして自分が他人と同じ境遇にあったならば、どのような感情をもつだろうか、どのような行為をするだろうかと想像する。

さらに私たちは、想像される自分の感情や行為と、実際に観察される他人の感情や行為を比較し、それらが一致する場合には、その人の感情や行為を適切なものとして是認し、著しく異なる場合には、不適切なものとして否認する。このような心の働きが「同感」である。

社会生活を続けるなかで、私たちは、他人もまた自分の感情や行為に同感し、是認や否認を知ることになる。私たちは、できるだけ多くの人から是認されたいと願うのだが、複雑な利害関係のなかで、すべての人から同時に是認されることは困難である。

そこで私たちは、自分の心の中に「公平な観察者」を形成し、胸中の公平な観察者が自分の感情や行為を是認するか否認するかによって、それらの適切性や不適切性を判断する。

胸中の公平な観察者は、世間(実在の観察者)との交際を通じて経験的に形成されるのであるが、世間とは異なる評価を与えることがある。世間は、私が置かれている境遇、そして私の感情や行為の動機について正確に知ることができないため、目に見える結果に強い影響を受けた判断を下すのに対し、胸中の公平な観察者は私自身であるので、私の内面について完全な情報をもった上で公平な判断を下すからである。胸中の公平な観察者は、道徳的判断を私に告げる、もう一人の私であるといえる。

胸中の公平な観察者は、他人の生命・身体・財産・名誉を傷つけること、つまり正義を侵犯することを是認しない。不正な行為を受ける人の憤慨に同感し、そのような行為が処罰に値すると判断する。人間は、この判断にしたがって正義の法を作り、それを遵守しようとする。こうして、社会秩序が形成される。

一方、世間は、大きな富や高い地位など、目に見える快適な結果に高い評価を与える傾向をもつ。私たちは、世間から是認や称賛を得るために富や地位を求め、富や地位への野心は、人間の弱さのあらわれなのであるが、勤勉、節約、創意工夫などを通じて社会の繁栄に貢献する。

ただし、野心が繁栄に貢献するのは、それが正義感覚によって制御されている場合のみである。制御されない野心は、社会の繁栄を妨げ、さらに秩序を乱すことにもなりかねない。

人間は、他人との同感を繰り返すなかで、何をなすべきか、何をなしてはならないかを判断する「倫理」を身につけ、同時に、自分の人生の「目標」を見いだすことができる。

1. できるだけ多くの他人から「同感」されるためには、他人から適切と認められるような行動をとらなければならない。
2. 胸中の公平な観察者の形成には、私たちの内面について完全な情報をもたない世間とは距離を置くことが必要である。
3. 人々の心の中にある公平な観察者が行う、正義への侵犯を是認しないとする判断によって、社会秩序は形成される。
4. 富や地位への野心は、人間の弱さのあらわれであり、社会の繁栄のためには不適切なものとして否認されるべきである。
5. 他人との同感を繰り返すなかで、倫理を身につけることができない人間には、自分の人生の目標を見いだすことは難しい。

【No. 5】 次の文の に入るものとして最も妥当なのはどれか。

たとえば、「イタリア人というのは、どんな人びとなんだらう」という話題を出すと、そのような話題が自分の世界から遠い人ならば、「イタリア人は陽気なんです」と、何のこだわりもなく言えるだろう。ところが、イタリアを研究している日本人に同じ質問をすれば、「うーん」と唸って、それから長々と難しい話をしはじめるだろう。さらに、それをイタリア人の知識人に尋ねれば、その人は「さあ」と言って、「いろいろな人がいますよ」と表現をぼかすだろうし、イタリア人で長年にわたってイタリア研究をしている専門家に聞けば「そんなことは、良く分かりません」と答えるに違いない。

すなわち、自分が生きがいとしている課題から遠ければ遠いほど、人は嘘をついているのではなくて、ある程度の自信すら持って答えを出すことが出来る。それは、当人の存在理由を脅かすほどの意味を持たないことに過ぎないからである。

というのも、同様の例だ。

1. 自分にとって重要な意味を持たないと思ったことについては寛容な人も、自分の存在理由を脅かすと感じたことについては攻撃的になる
2. 赤の他人のプライバシーに関しては、身を乗り出して自信たっぷりに喋りまくる人も、当人にとって重要な意味を持つプライバシーに関しては、口をつぐんでしまう
3. 利害関係のないことであれば無関心な人も、当人にとって重要な意味を持つ他人のプライバシーについてはしつこく嗅ぎ回る
4. 自分の専門分野については長々と難しい話が出来る人も、よく知らないことについては失敗することを恐れて口をつぐんでしまう
5. 身近な話題については気楽に喋る人も、当人の日常生活とはほとんど縁のないようなことについては考えすぎて必要以上に構えてしまう

【No. 6】 次の と の文の間のA～Fを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

我々にはこれまで、歴史の発展ということに対する常識的な見方があった。「近代」の獲得が宗教伝統や民族意識を浄化し、希薄なものにするという歴史観である。

- A：それはどこか、「歴史の終焉^{しゅうえん}」ならぬ、これまでの「歴史観の終焉」を思わせる動きではないだろうか。
- B：ところが、そうは問屋が卸さなくなった。宗教と民族が歴史の後景に追いやられるどころか、このグローバル世界の表面に躍り出て牙をむき、自己を主張し始めたからである。近代の実現を待望する楽観的な歴史観が足元を揺るがされ始めたのである。
- C：マルクス主義や社会主義の歴史観がそうだったし、とくに第二次世界大戦後に唱えられ始めた近代化論の多くがそういう立場をとっていた。近代化が人間に幸福をもたらし、近代的な制度や装置が人類の輝く未来を切り開くという思想である。
- D：とすれば、その不気味な逆襲の波動をどのようにして食い止めたらいいのか。むろん、そのためにはいろいろな手立てを講じなければならないだろう。
- E：宗教的要因や民族的観点は次第に過去の不要な堆積物になり、世界の近代化を経て、やがて歴史の後景に退いていくという楽観的な歴史観である。
- F：歴史の進歩という観点に対する民族と宗教の逆襲、と映らないでもない。

けれども、その中でも最も緊急の課題は、まずもって人類の歴史を「文明」という枠組みの中でとらえ直し、その展開の諸相を点検してみることではないか。なぜなら、文明のダイナミックな興亡の歴史は、いつでも民族と宗教の果たした大きな役割を明らかにしてきたからである。

1. B→D→C→A→E→F
2. B→F→C→D→A→E
3. C→E→D→A→F→B
4. E→C→B→A→F→D
5. E→F→D→B→A→C

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

One hundred sixty Andeans*¹, including the town supervisor, members of the town board and candidates running for a seat on the board, met in the school gym to hear a presentation on the geology of hydraulic fracturing*², or “fracking” (the process of extracting natural gas by blasting*³ underground rock formations with a huge volume of chemical-laced water pumped down at very high levels of pressure) and to express their views about what fracking would mean if it came to the town.

The first thing to say is that 160 is an enormous number given that the town’s population is 1,600 and residents weren’t given much notice of the meeting. Were a corresponding percentage of New Yorkers to turn up at a public hearing, there would be no place large enough to hold the more than 800,000 attendees. The second thing to say is that many stayed for the entire three hours and 40 minutes, the length of a short Wagner opera.

The first hour and a quarter was taken up by a sober, pretty much even-handed, explanation of the hydraulics of fracking, the locations in New York of the most promising sites for drilling, and so on. I was amazed at the sustained and respectful attention of the audience members, many of whom (it turned out) already knew most of what they were being told. It is a rule in my profession that if you talk longer than 50 minutes you will lose your audience. On this occasion, the patience displayed was extraordinary and it extended into the question and answer period, which lasted another 75 minutes.

Then came the evening’s centerpiece, three-minute prepared statements delivered by townspeople who had signed up in advance. It is often said that the opponents of fracking are mostly second-home-owners and weekenders who selfishly prefer their enjoyment of a bucolic*⁴ landscape to the needs of the long-term residents who came before them. But the speakers who stood up to have their say represented every sector of the population—farmers, small-business owners, real estate agents, six-generation natives, newcomers, artists, musicians.

(注) *1 Andeans : 米国ニューヨーク州東部の保養地 Andes の住民

*2 hydraulic fracturing : 水圧破碎

*3 blast : 爆破する, 吹き飛ばす

*4 bucolic : 田園的な

1. 集まった人たちの多くは、3時間40分の会合の最初から最後まで参加した。
2. 説明が予定時間の50分を大幅に超えたため、聴衆の多くが説明に飽きてしまった。
3. 町議会議員の立候補者の大半は、天然ガスの採掘に反対するスピーチを行った。
4. 説明会の模様はニューヨークでも放送され、80万人を超える人が視聴した。
5. 質疑では、住民の各層の意見を聴く機会をもっと設けるべきだという声が多かった。

【No. 8】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

If you want a truly frustrating job in public health, try getting people to stop smoking. Even when researchers combine counseling and encouragement with nicotine patches and gum, few smokers quit.

Recently, though, experimenters in Italy had more success by doing less. A team led by Riccardo Polosa of the University of Catania recruited 40 hard-core smokers and simply gave them a gadget already available in stores for \$50. This electronic cigarette*¹, or e-cigarette, contains a small reservoir of liquid nicotine solution that is vaporized to form an aerosol mist.

After six months, more than half the subjects in Dr. Polosa’s experiment had cut their regular cigarette consumption by at least 50 percent. Nearly a quarter had stopped altogether. Though this was just a small pilot study, the results fit with other encouraging evidence and bolster hopes that these e-cigarettes could be the most effective tool yet for reducing the global death toll from smoking.

But there’s a powerful group working against this innovation — and it’s not Big Tobacco*². It’s a coalition of government officials and antismoking groups who have been warning about the dangers of e-cigarettes and trying to ban their sale.

The Food and Drug Administration tried to stop the sale of e-cigarettes by treating them as a “drug delivery device” that could not be marketed until its safety and efficacy*³ could be demonstrated in clinical trials. The agency was backed by the American Cancer Society, the American Heart Association, Action on Smoking and Health, and the Center for Tobacco-Free Kids.

(注) *1 electronic cigarette : 電子たばこ(ニコチン水溶液を電熱線の発熱によって気化させたものを吸引する製品)

*2 Big Tobacco : たばこ業界

*3 efficacy : 有効性

1. ストレスの多い仕事についていると、努力してもなかなか喫煙をやめることができないということが、公衆衛生の分野の研究で明らかにされている。
2. 禁煙のためのニコチンパッチやガムを単独で使用してもその効果はほとんどないが、カウンセリングを併用すれば多くの喫煙者が禁煙に成功することが研究者によって明らかにされている。
3. イタリアで喫煙者に対し、禁煙に成功したら報酬として50ドルを与える研究が行われ、半年後に参加者の半数以上が喫煙をやめた。
4. 電子たばこの実験は40名を対象とした試験的なものであったが、その結果は、電子たばこが喫煙による死亡数を減らすための最も効果的な方法になり得るという期待を高めている。
5. 電子たばこの販売については、政府や反喫煙団体は支持しているものの、たばこ業界は、その効果が臨床試験で明らかになってから行うべきであると主張している。

【No. 9】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Researchers in the Himalayas have uncovered a woolly rhinoceros*¹ fully a million years older than the ones that roamed Europe and Asia in the ice age.

The discovery, in an area known as the Zanda Basin in modern Tibet, is described in the current issue of the journal *Science*. It suggests that the woolly rhinoceros, and other giant ice age mammals, may have originated in the Himalayas.

The rhinoceros dates to 3.6 million years ago.

“Previously we had no idea where the ice age megafauna*² came from; now we know at least some of them probably came from Tibet,” said an author of the study, Xiaoming Wang of the Natural History Museum of Los Angeles County. “They basically had a competitive advantage when the ice age came along—they were adapted to cold climate and high altitudes.”

Dr. Wang and his colleagues unearthed a very complete skull of the rhinoceros, along with a bit of the neck and a few limb bones.

The rhinoceros probably had long fur to keep it warm and a flattened horn to sweep snow out of its way.

In addition to the rhinoceros, Dr. Wang and his colleagues discovered fossils of an ancient snow leopard, a three-toed horse, a sheep, a badger and 23 other kinds of mammals.

The origins of the giant mammals of the ice age have not been well studied. Some scientists have suggested they came from the Arctic. But the new fossils tell another story.

“We can call Tibet a cradle of the ice age, or at least ice age megafauna,” Dr. Wang said.

(注) *1 woolly rhinoceros : ウーリーライノセロス(サイの一種である“毛サイ”)

*2 megafauna : 大型動物

1. 氷河期より 100 万年以上に北極地方で生息していたマンモスが、ウーリーライノセロスの起源であるとみられている。
2. 研究者がチベットの高地で発見した足跡の化石により、10 万年前のウーリーライノセロスは現在よりかなり大型であることが分かった。
3. 氷河期の大型動物のなかにはチベットを起源とするものがあり、それらは氷河期が到来したときには、寒冷な気候と高地に適応していたとみられている。
4. ウーリーライノセロスの体全体の化石が発見されたことから、氷河期における新種の大型動物として学会で認められた。
5. 氷河期の到来を察知して標高が高く寒冷なチベットから欧州などに逃れたウーリーライノセロスの生態の謎について、新たな研究が進められている。

【No. 10】 次のア～オを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その並べ方として最も妥当なのはどれか。

ア : Anita was surprised by the idea, but she was happy to accept the situation. How, though, was she going to earn money for the next two years? She decided to go into business. While Gordon prepared for his trip, Anita thought about the kind of business she would like to start. She wanted a business that would give her some time to see her children, so she knew that she wanted to work regular hours.

イ : After some time, she started to think about cosmetics. “Why is there so little choice for women who want to buy cosmetics?” Anita asked herself. “The cosmetics companies decide what goes into their bottles, they decide how big the bottles should be and, worst of all, they decide to ask a very high price for them.”

ウ : “Why not open a shop?” she thought. That would allow her to work from nine in the morning to five in the afternoon. But what could she sell? She had to find something that people needed but that they couldn’t buy from any other shop. She also wanted to do something that she believed in. She didn’t want to make money just to get rich; she wanted to be sure that she was selling a good product and offering a good service.

エ : Gordon told Anita that he had an unusual plan. All his life, he had had a dream: he had always wanted to ride a horse from Buenos Aires to New York. Now he wanted to make that dream come true, while he was still young and healthy. But it meant that he would have to leave Anita and the children for two years.

オ : And when Anita found out more, she was really shocked by the price of some cosmetics. She realized that some companies were buying their materials for \$1 and then selling them for over \$100. Customers were often spending a lot of money on a pretty bottle and a famous name.

1. ア→ウ→イ→オ→エ
2. ア→エ→イ→ウ→オ
3. エ→ア→ウ→イ→オ
4. エ→ア→オ→イ→ウ
5. エ→ウ→イ→オ→ア

【No. 11】 次の文のA, B, Cに入る文ア, イ, ウの組合せとして最も妥当なのはどれか。

ただし, ア, イ, ウは, 文頭の文字も小文字にしてある。

A quarter of UK adults are overweight. And one in 10 children younger than 11 in England are obese*1. The government says that if the current rate of growth continues,

A .

But a doctor from Monash University in Australia, and colleagues believe the toll is larger than this because estimates have failed to factor in duration of obesity. Their work shows that duration of obesity or “obese-year” has a direct effect on death risk, independent of other factors like age or how severely overweight a person is.

They looked at the health of 5,036 people living in the US who enrolled in a large study—the Framingham Cohort Study—that tracked their health every two years over decades. Among the participants, death risk went up by 7% for every additional two years of being obese. **B** . And death risk was tripled for those who were obese for even longer than this. The researchers say this needs to be taken into consideration when assessing overweight patients.

“Our study demonstrates that **C** , implying that the risk of mortality associated with current obesity in adults might be significantly higher than in previous decades.” They warn that obesity is occurring at younger and younger ages which will mean today’s children can expect a shorter life expectancy compared with past generations.

ア : being obese for between 15 and 25 years more than doubled death risk compared with those who were never obese

イ : for every additional 10 years lived with obesity, the risks of all-cause mortality, cardiovascular disease*2 and cancer mortality more than doubled

ウ : three quarters of the population could suffer the ill effects of excess weight within 10 to 15 years

(注)*1 obese : 肥満した

*2 cardiovascular disease : 心疾患

- | | | | |
|----|---|---|---|
| | A | B | C |
| 1. | ア | ウ | イ |
| 2. | イ | ア | ウ |
| 3. | イ | ウ | ア |
| 4. | ウ | ア | イ |
| 5. | ウ | イ | ア |

【No. 12】 釣り大会を実施したところ, 全体として釣れた魚はヒラメ, スズキ, ブリ, タイの4種であった。次のことが分かっているとき, 確実にいえるのはどれか。

- ヒラメを釣った者は, スズキとブリも釣った。
- スズキを釣っていない者は, ブリを釣った。
- ブリを釣った者は, タイを釣っていない。

1. タイを釣った者は, ヒラメを釣っていない。

2. ヒラメとタイを釣った者がいる。

3. タイとブリを釣った者がいる。

4. スズキとブリを釣った者は, ヒラメを釣った。

5. ブリを釣っていない者は, タイを釣った。

【No. 13】 A~Hの8人が4人乗り自動車2台でスキー場に行った。8人の内訳は, 男4人, 女4人であり, また, スキーヤー3人, スノーボーダー5人となっている。次のことが分かっているとき, 確実にいえるのはどれか。

○ 運転免許保有者は4人で, 図のように, 行きはAとE, 帰りはBとFが運転した。

○ 行き帰りとも助手席には運転免許保有者が座った。

○ 行き帰りとも車内の座席は男女が隣どうしとなるように座った。

○ Fは女性のスキーヤーで, 他の女性はスノーボーダーだった。

○ Aは男性でスキーヤーだった。

○ DとGはスノーボーダーで, 行きも帰りも隣どうしとなった。

○ Fが運転した車に乗った者は, 自身を除くと全員スノーボーダーだった。

1. B, Cは帰りの車が一緒だった。

2. Cはスキーヤーである。

3. D, F, Gは行き帰りとも同じ車に乗った。

4. EとHが同じ車に乗ることはなかった。

5. Hは男性である。

(行 き)

助手席	運転席	助手席	運転席
	A F		E

(帰 り)

助手席	運転席	助手席	運転席
	B		F

【No. 14】 A～Eの5人が、卓球でダブルスの試合を次の対戦表に従って行い、個人ごとに順位をつけることにした。各人が加わった組の勝ち・負けを、それぞれその者の勝ち・負けとして各人の勝敗数をカウントし、勝利数の多い順に上位から順位を決める。ただし、引き分けはないものとする。

なお、勝利数が同じ者がいた場合には同順位とし、次の順位は、同順位とした人数分だけ繰り下がるものとする。

第1試合	A・B	—	C・D
第2試合	A・C	—	D・E
第3試合	A・D	—	B・E
第4試合	A・E	—	B・C
第5試合	B・D	—	C・E

第1試合を行ったところ、A・B組が勝ったので、AとBは、それぞれ1勝0敗となり、CとDは、それぞれ0勝1敗となった。すべての試合が終わった時点で次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

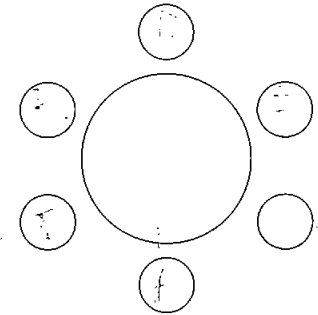
- 1位になった者は、AとEの2人だった。
- Bは、2勝2敗だった。
- 1. Bは3位、Cは5位であった。
- 2. CとDの2人は、3位であった。
- 3. A・C組は、D・E組に勝った。
- 4. A・D組は、B・E組に勝った。
- 5. Eが加わった組は、Cが加わった組に対して2勝した。

【No. 15】 ある大学には、法文系と自然科学系の二つの専攻があり、スポーツサークルは、フットサルとテニスのサークルがある。この二つのサークルの2年生と3年生が共同で新入生歓迎会を行うことにし、担当幹事を次の方法で決めることにした。いくつかの条件を示し、その条件すべてに反しない学生がいた場合、その者が担当するというものである。次の四つの条件を示したところ、すべてに反しない学生は2人いた。その2人は、ある属性のみは共通していたが、それ以外の属性はいずれも異なっていた。共通する属性として最も妥当なのはどれか。

- 専攻が「法文系」であれば、学年は「2年生」であること。
- 専攻が「自然科学系」であれば、サークルは「フットサル」であること。
- 学年が「3年生」であれば、サークルは「テニス」であること。
- サークルが「フットサル」であれば、専攻は「自然科学系」であること。

1. 専攻は「法文系」である。
2. 専攻は「自然科学系」である。
3. 学年は「2年生」である。
4. サークルは「フットサル」である。
5. サークルは「テニス」である。

【No. 16】 図のように、円卓を囲んでA～Fの6人が座っている。全員、お互いに他の者が座っている位置を知っている。現在、6人のうち4人は円卓のほうを向いて座っているが、他の2人は、円卓を背にして座っている。A～Eの5人は、自分からみた場合の他の者の座り方に関して次のように発言した。このとき、円卓を背にして座っている者の組合せとして最も妥当なのはどれか。



- A：「右隣にC，さらにその隣にFが座っている。」
- B：「右隣にE，左隣にDが座っている。」
- C：「左隣にF，さらにその隣にDが座っている。」
- D：「右隣にB，左隣にFが座っている。」
- E：「右隣にB，左隣にAが座っている。」

1. A, B
2. A, D
3. B, F
4. C, E
5. D, F

【No. 17】 図 I にあるような 4 種類のバー A~D がある。これらのうちから 3 本を、図 II のように組み合わせて「1」~「9」の数字を示すこととする。2 桁以上の数を示す場合は、これらのバーを横に並べる。例えば「13」を示す場合は、図 III のようになる。

いま、図 IV のとおり、両端に A のバーを置き、その間の 4 本分のスペースに、A~D を無作為に並べる場合、並んだ 6 本のバーが 2 桁の奇数を示す確率はいくらか。

なお、同じ種類のバーは、何本用いてもよいものとする。

図 I

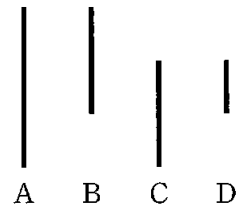


図 II

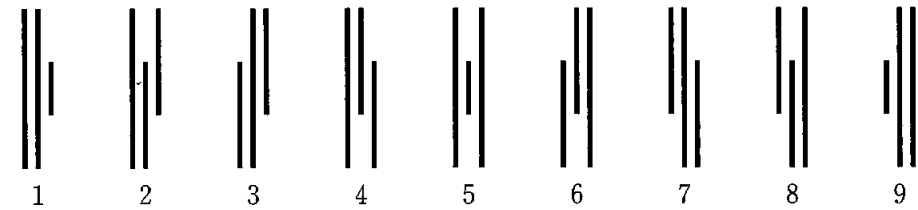


図 III

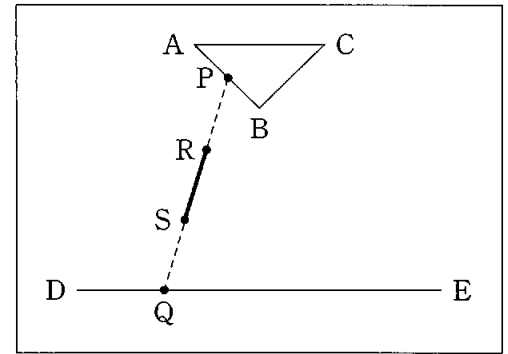


図 IV



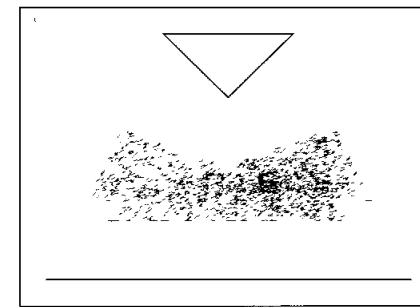
1. $\frac{1}{4}$
2. $\frac{1}{8}$
3. $\frac{1}{16}$
4. $\frac{1}{32}$
5. $\frac{1}{64}$

【No. 18】 図のように、点 P が三角形 ABC の辺上を、点 Q が線分 DE 上を自由に動くとき、点 P と点 Q を結んだ線分を三等分する二つの点をそれぞれ R, S とする。点 R と点 S を結んだ線分 RS が動きうる範囲を示したものとして最も妥当なのはどれか。

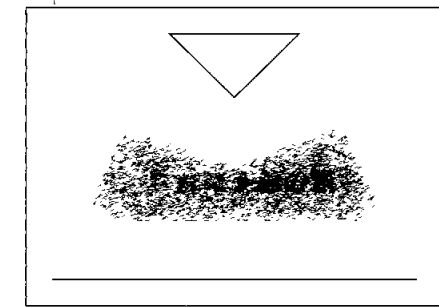


なお、辺 AB と辺 BC の長さは等しく、また、点 B は、点 A と点 E を結んだ直線と、点 C と点 D を結んだ直線の交点の位置にある。

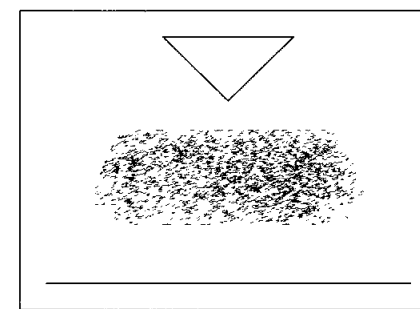
1.



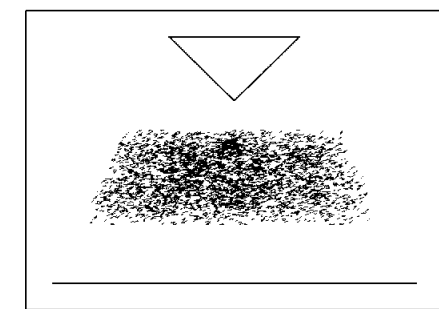
2.



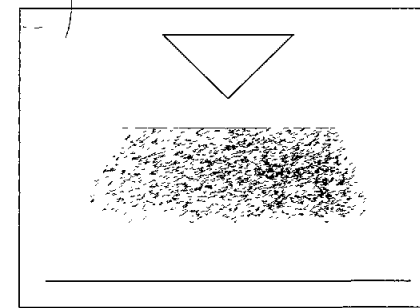
3.



4.



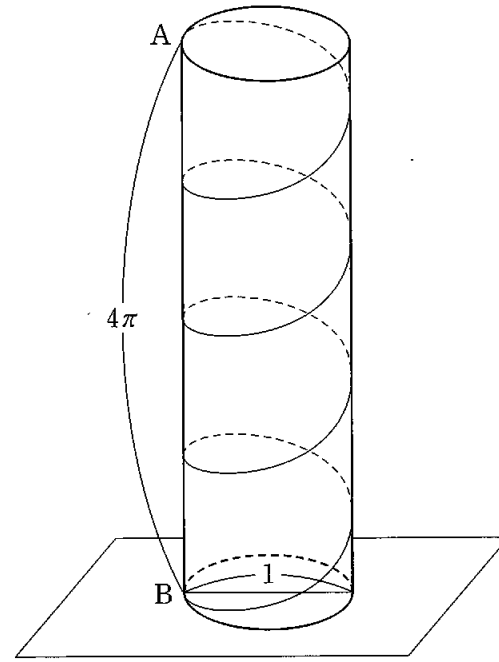
5.



【No. 19】 図のように、底面が直径1の円で、かつ高さが 4π の円柱に、ひもを底面の点Bから直上の点Aまで等間隔の螺旋状に巻いていったところ、ちょうど4周したところで巻き終わった。

このひもを用いて円を作ったとき、その面積はいくらか。

1. $4\sqrt{2}\pi$
2. 8π
3. $8\sqrt{2}\pi$
4. 12π
5. $12\sqrt{2}\pi$



【No. 20】 空の貯水槽がある。ホースA, B, Cを用いて、この貯水槽に水をためることができる。ホース二つを同時に用いる場合、AとBでは36分、BとCでは45分、AとCでは60分で貯水槽がいっぱいになる。

ホースA, B, Cの三つを同時に用いる場合には、この貯水槽をいっぱいにするのにかかる時間はいくらか。

1. 18分
2. 21分
3. 24分
4. 27分
5. 30分

【No. 21】 80円, 30円, 10円の3種類の切手を、合わせて30枚、金額の合計でちょうど1,640円になるように買い求めたい。このような買い方に合致する切手の枚数の組合せは何通りあるか。

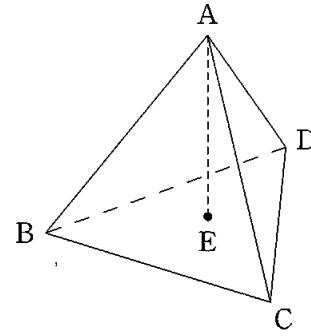
1. 1通り
2. 2通り
3. 3通り
4. 4通り
5. 5通り

【No. 22】 自家製ヨーグルトをつくる場合、種となるヨーグルトに、その重さの5倍の重さの牛乳を加えて室温に放置すると、翌日、すべてヨーグルトになる。できたヨーグルトの重さは、種ヨーグルトと牛乳の重さの和に等しい。

ある家で、6月1日にヨーグルト15gを種として、これに5倍の重さの牛乳を加えてヨーグルトをつくり始めた。翌日から毎日、できたヨーグルトの $\frac{2}{3}$ を食べ、残りのヨーグルトに牛乳を加えて再びヨーグルトをつくることを繰り返した。6月6日、その日の分のヨーグルトを食べ終わった後、誤ってヨーグルトの一部をこぼしてしまった。残ったヨーグルトを使って、今までと同様にヨーグルトをつくり、食べることを繰り返したところ、その2日後にできたヨーグルトは1,440gだった。このとき、こぼしたヨーグルトの重さはいくらか。

1. 60g
2. 120g
3. 240g
4. 360g
5. 480g

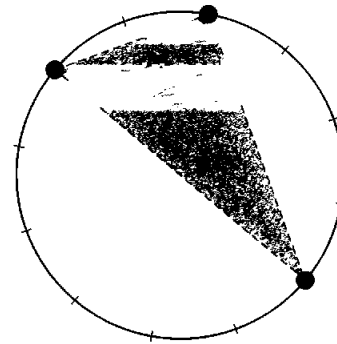
【No. 23】 図のような正四面体 ABCD があり、点 A から底面の三角形 BCD に向かって垂線を下ろし、その垂線と三角形との交点を E とする。線分 AE を含み、辺 CD と平行な平面で正四面体 ABCD を切断するとき、点 B を含む立体の体積と辺 CD を含む立体の体積の比はいくらか。



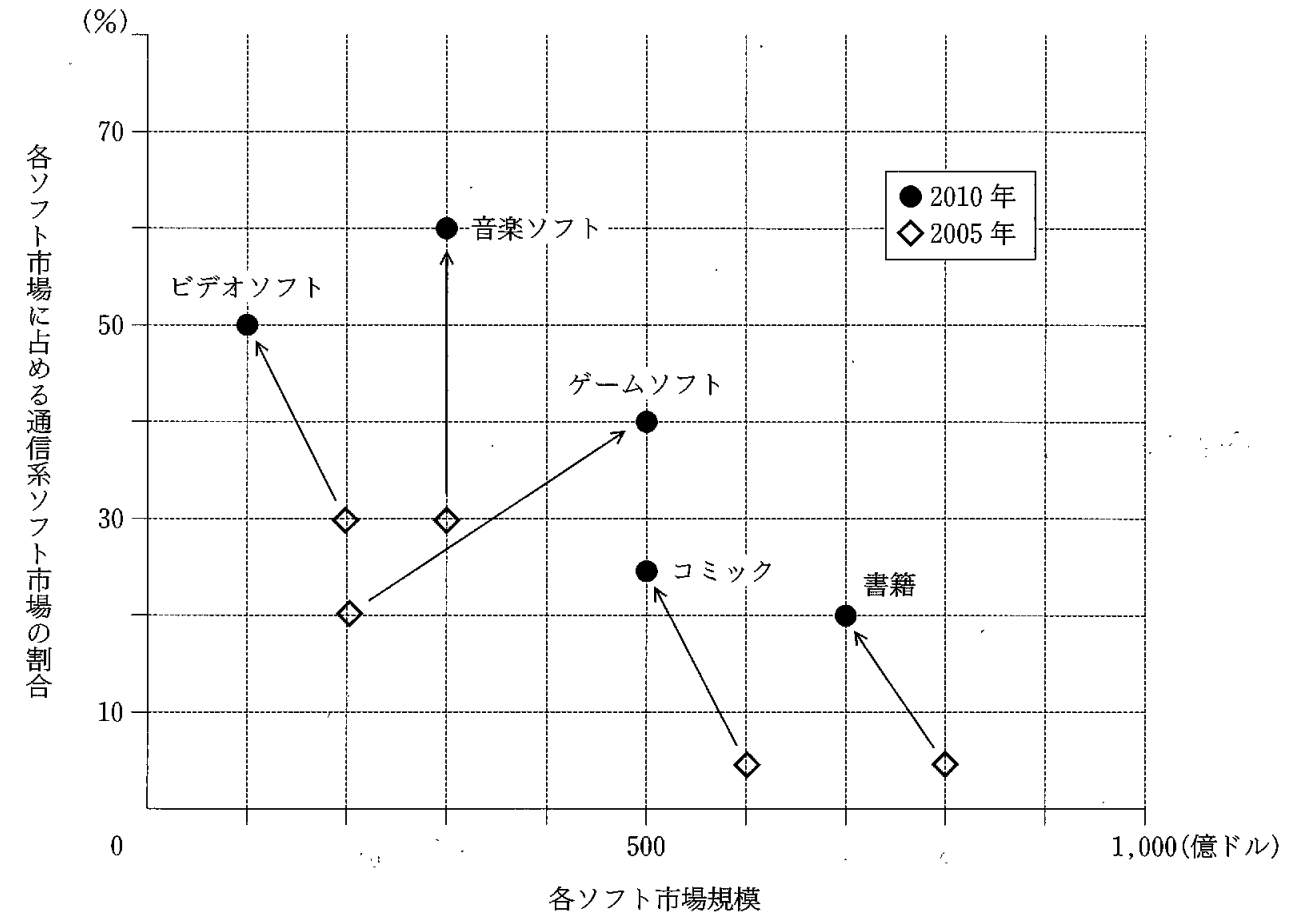
- | | 点 B を含む
立体の体積 | : | 辺 CD を含む
立体の体積 |
|----|------------------|---|-------------------|
| 1. | 1 | : | 1 |
| 2. | 2 | : | 3 |
| 3. | 3 | : | 4 |
| 4. | 4 | : | 3 |
| 5. | 4 | : | 5 |

【No. 24】 図のように、円周上に等間隔に並んだ 12 個の点から異なる 3 点を無作為に選んで三角形をつくる時、得られた三角形が正三角形になる確率はいくらか。

1. $\frac{1}{110}$
2. $\frac{1}{55}$
3. $\frac{1}{33}$
4. $\frac{1}{12}$
5. $\frac{1}{11}$



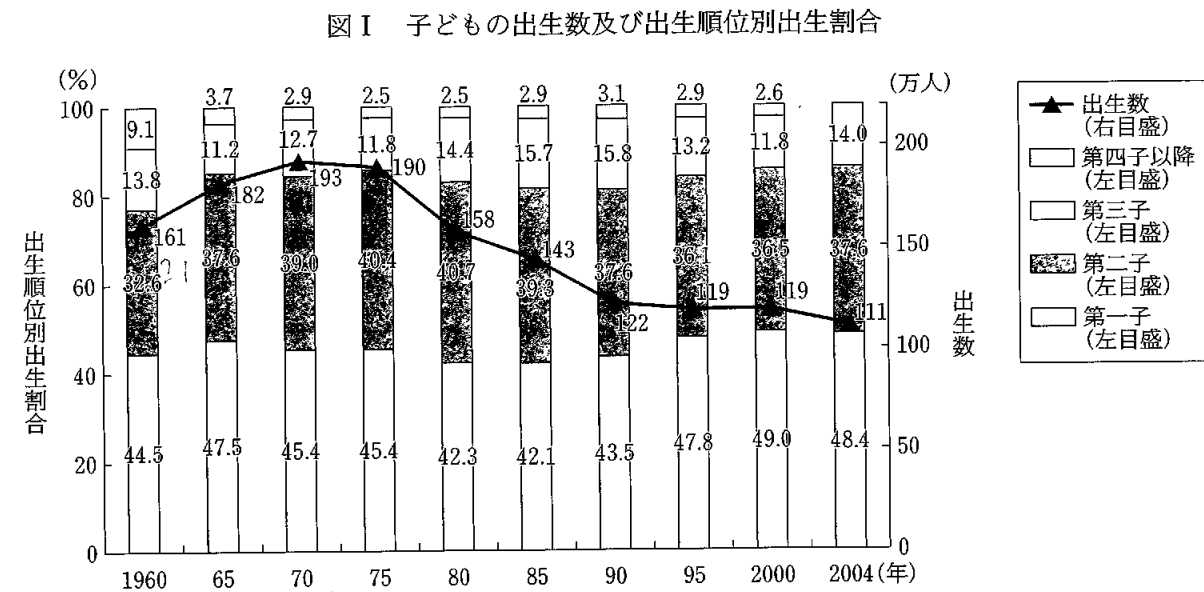
【No. 25】 図は、ある国のソフト市場について、ビデオソフト、音楽ソフト、ゲームソフト、コミック、書籍の 5 種類のソフトの市場規模と、各ソフト市場に占める通信系ソフト市場の割合の動向について示したものである。これからいえることとして最も妥当なのはどれか。



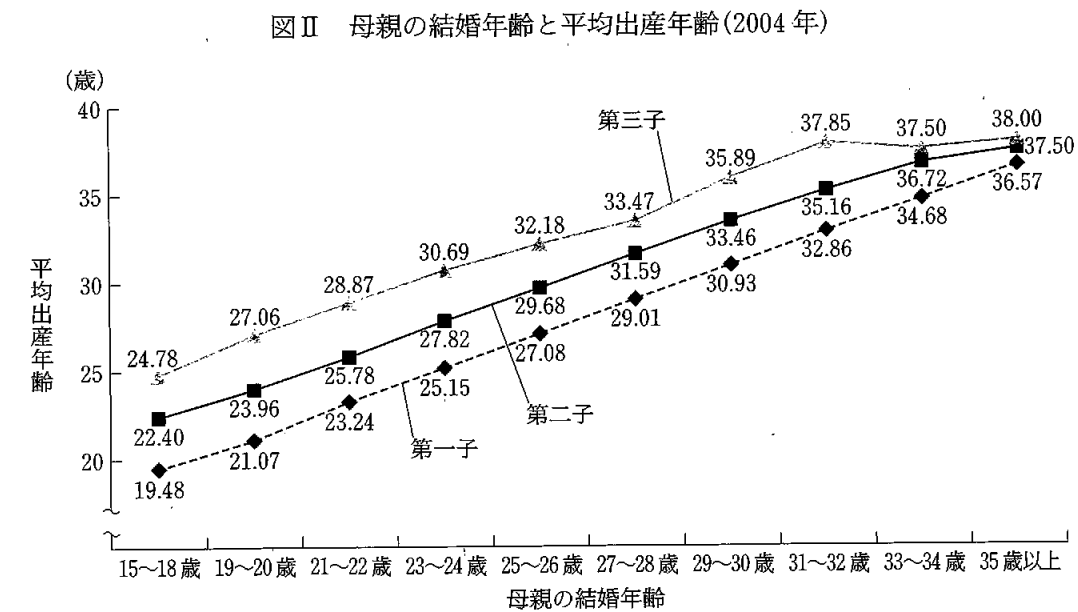
1. 5 種類のソフト市場に占める通信系ソフト市場規模の合計額は、5 年間で 4 倍以上となった。
2. 2010 年の各ソフト市場規模の合計額は、2005 年の約 1.2 倍だった。
3. 各ソフト市場に占める通信系ソフト市場規模額の増加率が 2 番目に高かったのは、コミックだった。
4. 2010 年における 5 種類のソフト市場全体に占める通信系ソフト市場の割合は、約 40% だった。
5. ビデオソフトの市場規模が減少したのは、ゲームソフトの市場規模の増加によるものである。

【No. 26】 図は、「子どもの出生数及び出生順位別出生割合」と「母親の結婚年齢と平均出産年齢」を示したものである。これからいえることとして最も妥当なのはどれか。

なお、出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序のことである。



(備考) 出生順位ごとの出生数が各年の出生数に占める割合及び各年の出生数を示した。なお、2004年の「第三子」は、第三子及び第四子以降の子どもを合計した割合。



(備考) 結婚年齢ごとに、出生順位別の母親の平均出産年齢を示したものの。

1. 出生数に占める出生順位が第一子の子どもである割合が高い年ほど、出生順位ごとにみた母親の平均出産年齢は高くなっている。
2. 出生数を前回調査年と比較した場合、増加率が最も高いのは1965年で、減少率が最も高いのは1990年である。
3. 1985年以降、全出生児に対し第二子以降の占める割合が徐々に大きくなる傾向がみられ、全体として子どもを2人以上産んだ母親の割合が増加している。
4. 母親の結婚年齢別に第一子の平均出産年齢をみると、おおむねどの結婚年齢においても、結婚後3~4年で第一子を出産している。
5. 母親の結婚年齢が32歳以下の者においては、平均出産年齢の間隔が約2~3年であるが、結婚年齢が33歳以上になると平均出産年齢の間隔は短くなっている。

【No. 27】 表は、A国の輸入相手国別の割合とA国の輸入総額の指数(2008年=100)を示したものである。これから確実にいえるのはどれか。

	2008年	2009年	2010年
日本	13.3%	13.0%	12.6%
韓国	9.9%	10.2%	9.9%
米国	7.2%	7.7%	7.3%
ドイツ	4.9%	5.6%	5.3%
マレーシア	2.8%	3.2%	3.6%
その他	61.9%	60.3%	61.3%
輸入総額指数	100	89	123

1. 日本からの輸入額は、3年連続で減少している。
2. 韓国からの輸入額について、対前年変化率をみると、2009年と2010年はほぼ等しい。
3. 2009年について、前年と比べ輸入額が増加しているのは米国のみである。
4. ドイツからの輸入額について、2008年を100とすると、2010年の指数は120を下回っている。
5. 2010年のマレーシアからの輸入額は、2008年の1.5倍以上となっている。

【No. 28】 男女平等に向けた取組等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

なお、文中の法律等の名称については、すべて通称を用いている。

1. 男女雇用機会均等法の制定以来、女性の働き方は変化を遂げてきた。これまでのパートやアルバイトといった非正規雇用から正規雇用への転換が進み、2010年には女性雇用者の7割以上が正規雇用となった。正規雇用で比較すると男女の賃金格差も大幅に縮小し、男性の給与水準を100とした場合、1990年には女性は約60であったが、2010年には約85となった。
2. 2010年に改正育児・介護休業法が施行され、妻だけでなく夫にも育児休業が認められるなど、男性の育児参加を促進する制度が導入された。これにより、2011年度の男性の育児休業取得率は約5%に上昇し、「イクメン」が流行語となった。今後は、父母が同時に育児休業を取得することや、専業主婦の妻をもつ夫でも育児休業を取得できる制度の導入が課題となっている。
3. 業務上や通勤による事故で、頭や顔、首といった「^{がいほう}外貌」に火傷や傷跡などが残った場合、労働者災害補償保険から障害補償給付が支給されるが、障害が同じ程度でも男性は女性より低く取り扱われ、男女差が生じていた。これに対して不服を申し立てた裁判の判決を機に、2011年に外貌障害に関する障害等級の男女差が解消された。
4. 世界各国の指導的地位における女性の活躍をみると、英国やドイツなど欧州や南北アメリカ大陸の諸国では女性が大統領や首相に就任する例が数多く見られるが、アジア、アフリカではそのような例はない。我が国でも女性の閣僚や都道府県知事は存在するが、首相のほか衆議院、参議院の議長に女性が就任したことはない。
5. 政治分野におけるポジティブ・アクションの手法の一つとして、議席数のうち一定数を女性に割り当てるクォータ制があり、憲法又は法律で導入している米国やEU諸国では、国会議員における女性の割合はいずれも40%を超えている。一方、我が国では、2010年末現在で、全国の地方議会議員における女性の割合は30%を超えているが、国会議員における女性の割合は衆議院・参議院ともに5%を切っており、その少なさが際立っている。

【No. 29】 我が国の教育や文化等に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 昭和56年に常用漢字に代わるものとして告示された当用漢字は、義務教育期間において読み書きを学習すべき漢字として指定を受けたものであるが、情報機器の急速な普及による文字使用環境の変化に対応するため、平成22年に新しい当用漢字表が告示された。
2. 学習指導要領の改訂が、小学校・中学校、高等学校の順に行われ、平成21年度より段階的に実施されている。新学習指導要領では、理数教育の充実など教育内容の改善が行われるとともに、小学校、中学校とも総授業時数が増加した。また、平成23年度からは、小学校第5・6学年において、外国語活動が導入されている。
3. 平成22年度に始まったいわゆる高校無償化は、高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を図り、教育の機会均等に寄与することを目的に導入された。国公立校については、授業料及び教科書代を不徴収とすること、私立校については、生徒1人につき年間一定額を保護者に対して直接支給することとされた。
4. 平成23年に、世界遺産として小笠原諸島と平泉が新たに登録された。このうち、世界文化遺産として登録された平泉は、7世紀に造営された日本最古の仏教建築である中尊寺をはじめ、その後、8世紀から13世紀に造営された毛越寺などの寺院があり、日本の仏教寺院建築の変遷をうかがうことのできる建物が集約されていることが評価されて登録された。
5. 指定管理者制度の導入によって、運営主体が民間の事業者となった国立美術館は、平成22年に5館となった。このうち国立西洋美術館の本館は、建築家ル・コルビュジエの代表作品のひとつであり、美術的建造物として評価が高く、「武家の古都・鎌倉」とともに、平成23年に世界遺産に正式に推薦された。

【No. 30】 我が国のエネルギー事情に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 2011年夏、一部地域において石油危機以来の電力使用制限令が発動された。石油危機時の使用制限は、ピーク時の使用電力(キロワット)を過去の実績の一定割合にとどめるというものであったが、昨年のそれは、大口需要者に対して、制限期間中の使用電力量(キロワット時)の総量を前年同期の20%減とするというものであった。
2. エタノールは、エタン(C_2H_6)の水素原子一つがカルボキシル基($-COOH$)で置換された物質であり、バイオエタノールは植物由来の資源からエタノールを抽出したものである。エタノールは自動車ガソリンとの代替性が高く、一部地域において、ガソリンに50%バイオエタノールを混ぜた燃料を使用した公共バスが運行されている。
3. 我が国の発電電力量の合計に占める原子力による発電電力量の比率は、2008年で約5割となっており、これは、日、米、仏、独、英の5か国の中で最も高い割合である。二酸化炭素排出の削減のため、この比率を7割まで高めることが従来の政府目標であったが、東日本大震災での原子力発電所の事故を受けて、これについて見直しが進められている。
4. 近年、ガソリンをまったく使わない燃料電池車が開発され、国内の主要自動車メーカーでも、2010年度から量産車の製造・販売が行われている。使用する燃料電池では、水素と酸素を反応させて水を生成する際に発生する熱エネルギーを利用しており、二酸化炭素を排出しない自動車として注目されているが、窒素酸化物の排出が多くなる点が難点とされる。
5. 2011年の通常国会において、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」が成立した。これは、太陽光、風力、水力、地熱等を用いて発電された電気を電気事業者が一定の期間、一定の価格で買い取ることを義務づけるものであり、買い取りに要した費用は、原則として賦課金という形で電気利用者が負担する。

【No. 31】 図Iのように、長さ30 cmの軽い棒の両端P、Qに質量1.0 kgのおもりを糸でつり下げ、棒の中心に軽いばねをつないだところ、ばねが自然長から10 cm伸び、棒が水平を保ってつり合った。次に、図IIのように、端Pにつり下げたおもりを質量の異なるものと交換し、ばねを端Pから10 cmの位置につないでつり下げたとき、棒が水平を保ってつり合った。このときのばねの自然長からの伸びはおよそいくらか。

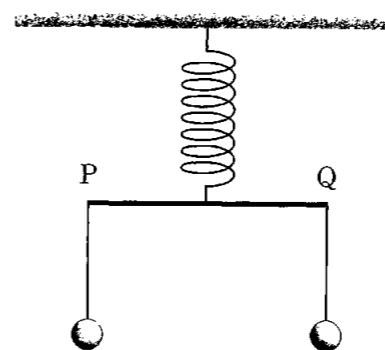


図 I

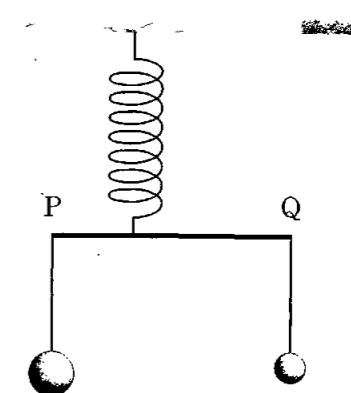


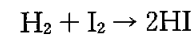
図 II

1. 15 cm
2. 20 cm
3. 25 cm
4. 30 cm
5. 35 cm

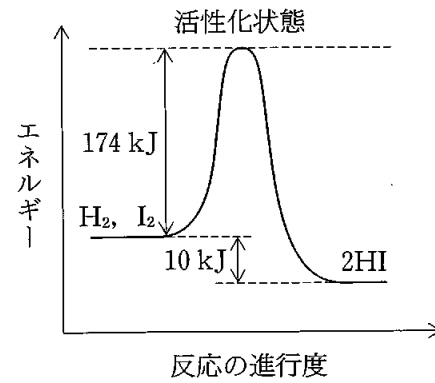
【No. 32】 化学反応のエネルギー変化に関する次の記述の

⑦, ①に当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

図は、次の反応のエネルギー変化を示す。



図からこの反応は であり、その反応熱は であることが分かる。



⑦ ①

- | | |
|---------|--------|
| 1. 発熱反応 | 10 kJ |
| 2. 発熱反応 | 184 kJ |
| 3. 発熱反応 | 358 kJ |
| 4. 吸熱反応 | 184 kJ |
| 5. 吸熱反応 | 358 kJ |

【No. 33】 ヒトの器官に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 脳は小脳, 中脳, 大脳などにより構成されている。小脳には呼吸運動や眼球運動の中樞, 中脳には言語中樞, 大脳には睡眠や体温の調節機能がある。
2. 耳は聴覚の感覚器であるとともに, 平衡覚の感覚器でもある。平衡覚に関する器官は内耳であり, 前庭はからだの傾きを, 半規管は回転運動の方向と速さを感じる。
3. 心臓と肺との血液の循環は肺循環と呼ばれる。これは全身から戻ってきた血液が, 心臓の左心房から肺静脈を通して肺に送られ, その後, 肺動脈を通して心臓の右心室に送られるものである。
4. 小腸は, 胃で消化できない脂肪をグリセリンに分解する消化酵素を分泌している。このグリセリンは, 大腸の柔毛の毛細血管より血液に吸収される。
5. 腎臓は, タンパク質の分解の過程で生じた血液中のアンモニアを, 尿素に変えるはたらきがある。この尿素は, 胆のうを通して体外に排出される。

【No. 34】 我が国の古代から近世の文化に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 大化の改新から藤原京の時代までの国風文化では、『古今和歌集』が藤原公任によって編集され, この時期に生まれた仮名文字によって, 紫式部の『源氏物語』, 紀貫之の『竹取物語』などの作品が書かれた。
2. 鎌倉時代には仏教の新宗派が相次いで誕生し, 法然や日蓮は, 「南無阿弥陀仏」と唱えるだけでは足りず, 造寺造仏や困難な修行が仏の願いにかなうと説いた。また, この時代に, 『太平記』や北畠親房の『神皇正統記』などの作品が書かれた。
3. 15世紀後半の禅宗の影響を受けた東山文化では, 『新撰菟玖波集』が宗祇によって編集され, 水墨画の『四季山水図巻』が狩野永徳により描かれた。また, 禅宗寺院や将軍・大名・武士の住宅に寝殿造が採用されるようになった。
4. 織田信長・豊臣秀吉の時代の桃山文化では, 『徒然草』『平家物語』『御伽草子』などの作品が書かれた。また, この時代は, 絵巻物の黄金時代といわれ, 『平治物語絵巻』『蒙古襲来絵詞』などが描かれた。
5. 江戸時代後期には町人文化が成熟し, 絵画では浮世絵が最盛期を迎えて喜多川歌麿や東洲斎写楽が「大首絵」の手法で美人画や役者絵を描いた。また, 風景画では, 葛飾北斎が『富嶽三十六景』を, 歌川広重が『東海道五十三次』を描いた。

【No. 35】 世界各地の歴史的建造物又は遺跡に関する記述として最も妥当なのはどれか。

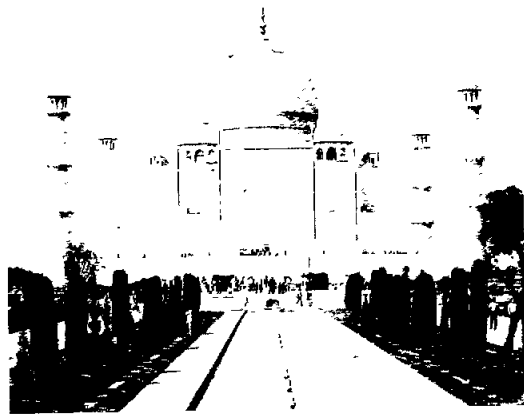
A. マチュピチュ遺跡



B. スレイマン1世モスク



C. タージ・マハル



D. 聖ワシリイ大聖堂

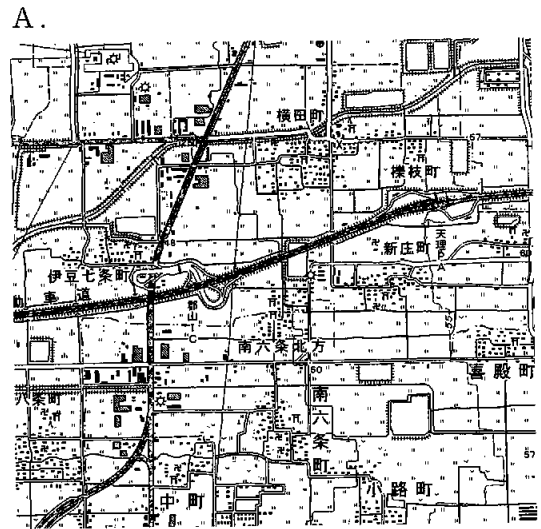


E. ヴェルサイユ宮殿

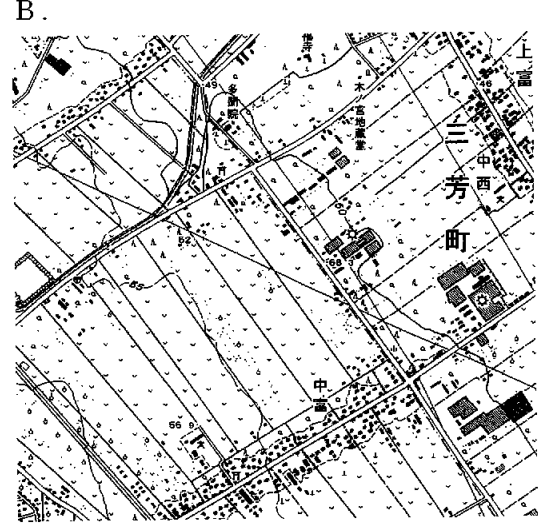


1. Aは、14世紀にメキシコ高原を支配したインカ帝国時代に築かれたものである。インカ帝国では太陽が崇拜され、太陽を祀るピラミッドが建造された。また、独自の絵文字が用いられ、高度な石造建築の技術をもっていたが、15世紀にスペイン人のコルテスによって滅ぼされた。
2. Bを建造したスレイマン1世は、オスマン帝国最盛期のスルタンで、南イラク、北アフリカに支配を広げ、ヨーロッパ方面ではハンガリーの征服後、ウィーンを包囲してヨーロッパ諸国に脅威を与えた。さらにプレヴェザの海戦でスペインなどを破り、地中海の制海権を手中にした。
3. Cを建造したムガル帝国の皇帝アクバルは、ヒन्दゥー教とイスラーム教の融和を図り、イスラーム教徒に課された人頭税(ジズヤ)を廃止する策をとったが、両者の対立は収まらず、18世紀にはプラッシーの戦いに至った。この戦いで国力を失ったムガル帝国は、18世紀中ごろにイギリスの植民地となった。
4. Dは、ロシアが18世紀半ばのクリミア戦争に勝利したことを記念し、雷帝と呼ばれたエカチェリーナ2世によってサンクトペテルブルクに建造された。エカチェリーナ2世は貴族をおさえて専制政治の基礎を固めるとともに農奴制を強化し、シベリアを領土に組み込み、清朝とネルチンスク条約を結んだ。
5. Eは、アンリ4世によって建造された。アンリ4世は、宰相にマザランを登用して大貴族やユグノーと呼ばれる旧教徒の勢力をおさえ、三部会を停止するとともに、徹底した重商主義政策をとって国庫の充実を図った。ユグノーの抵抗は、後のルイ14世がナントの勅令を発してユグノーに信仰の自由を認めるまで続いた。

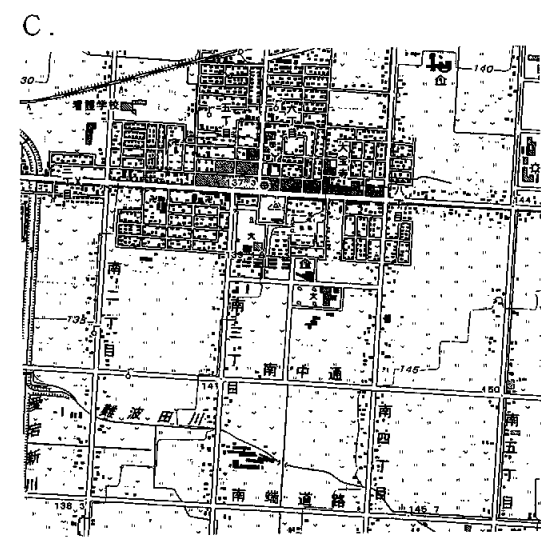
【No. 36】 次の地形図A, B, Cには、我が国の歴史的な集落形態である条里制集落、新田集落、屯田兵村のうちの、いずれかの特徴が認められるが、該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。



A. 集落は塊村の形態をとる。直交する道路や水路網、四角形のため池がみられる。



B. 道路沿いに家屋が列状に並ぶ路村形態をとる。家屋の背後には、それぞれの家屋の耕地が短冊状に並んでいる。



C. 碁盤目状の地割りが特色である。はじめは集村だったが、後には散村も形成された。

	A	B	C
1.	条里制集落	新田集落	屯田兵村
2.	条里制集落	屯田兵村	新田集落
3.	新田集落	条里制集落	屯田兵村
4.	屯田兵村	条里制集落	新田集落
5.	屯田兵村	新田集落	条里制集落

【No. 37】 次のA, B, Cは、ある思想家の著作(共著を含む)からの抜粋と、その人物について述べた文章である。人名の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A.

倫理は、私が、すべての生きんとする意志に、自己の生に対すると同様な生への畏敬をもたらそうとする内的要求を体験することにある。これによって、道徳の根本原理は与えられたのである。すなわち生を維持し促進するのは善であり、生を破壊し生を阻害するのは悪である。

著者はアフリカに渡り、現地で医療活動に従事し「密林の聖者」と呼ばれた。その思想は、人間の倫理的な立場を、人間だけでなくすべての生命を敬い、すべての苦しむ生命を助けようとすることにあるとするもので、生命の尊重をすべてに優先する課題であるとした。

B.

実存主義の考える人間が定義不可能であるのは、人間は最初は何ものでもないからである。人間はあとになってはじめて人間になるのであり、人間はみずからがつくったところのものになるのである。

著者は、哲学に加えて小説・評論の発表や政治運動にも活躍した。著者によれば、実存としての人間は、何ものとも決められないままこの世に存在し、そののちにみずからを未来の可能性にむかって投げかけ、自分が何であるかを自由につくりあげていく存在であるとして、このような人間のあり方を「実在は本質に先立つ」と表現した。

C.

じつのところ、われわれが胸に抱いていたのは、ほかでもない。何故に人類は、真に人間的な状態に踏み入っていく代りに、一種の新しい野蛮状態へ落ち込んでいくのか、という認識であった。

著者はフランクフルトの社会研究所で研究したが、ナチスのユダヤ人公職追放によって英国に亡命、戦後は帰国して同研究所の再建に参加した。また、共著『啓蒙の弁証法』において、野蛮から脱出して文明を築き上げた人間の理性が、まさにその自然を支配しようという努力によって野蛮に逆戻りすることを説明した。

	A	B	C
1.	シュヴァイツァー	サルトル	フロイト
2.	シュヴァイツァー	サルトル	アドルノ
3.	シュヴァイツァー	ユング	フロイト
4.	ハーバーマス	ユング	アドルノ
5.	ハーバーマス	ユング	フロイト

【No. 38】 我が国の三権分立に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 国会の機関として設けられる弾劾裁判所の弾劾裁判で、罷免の宣告がなされた裁判官は、職を失う。司法権の独立の観点から、弾劾裁判所及び罷免の裁判を求める裁判官訴追委員会は、国会議員ではなく、現職の裁判官で構成される。
2. 違憲立法審査権は、最高裁判所にはあるが、下級裁判所にはない。また、その対象は、国会の制定する法律に限られ、行政機関の命令・規則、行政処分については対象とならないと解されている。
3. 最高裁判所の長たる裁判官は、内閣の指名に基づいて天皇が任命し、最高裁判所のその他の裁判官は、内閣が任命する。また、下級裁判所の裁判官は、最高裁判所の指名した者の名簿によって内閣が任命する。
4. 内閣は、内閣不信任案が可決又は信任案が否決された場合のみ、衆議院を解散することができる。内閣は、衆議院を解散した場合、解散の日に総辞職しなければならない。また、解散の日から40日以内に総選挙が行われ、総選挙の日から30日以内に臨時国会が召集される。
5. 国会は、国会議員の中から、内閣の長たる内閣総理大臣を指名する。この指名について、両議院の議決が異なる場合に、両院協議会を開いても意見が一致しないときは、改めて他の国会議員の中から指名しなければならない。

【No. 39】 第二次世界大戦後の我が国の経済史に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 1960年代を通して、個人消費や設備投資などの内需が低迷したことから、我が国の企業は需要を海外に求めて輸出を伸ばした。その結果、大幅な貿易黒字が発生し、自動車や半導体をめぐる貿易摩擦が欧米諸国との間で深刻化した。
2. 1970年代前半に策定された「国民所得倍増計画」では、完全雇用を維持しつつ、10年間に実質国民所得を2倍にするという目標が設定された。このため、我が国の経済は、景気過熱とインフレーションが共存する「スタグフレーション」に直面した。
3. 1980年代前半のニクソンショックにより円安ドル高が進展し、民間設備投資ブームが生じたため、景気拡張の期間が57か月に及ぶ大型景気が到来した。この景気は巨額の税収をもたらしたことから、1980年代半ばには、赤字国債の残高はゼロになった。
4. 1980年代後半には、低金利政策などによって生じた余剰資金が、株式や土地購入などへの投機に向かったため、株価や不動産価格などの資産価格は高騰した。一方、この時期、卸売物価、消費者物価は、資産価格のような大きな変化はなかった。
5. 1990年代初頭、政府は我が国の経済を「ゆるやかなデフレにある」と認定し、デフレ脱却のための各種措置を講じた。その一環として実施された量的緩和政策は、積極的な財政支出により有効需要を刺激しようとするものであった。

【No. 40】 中東戦争に関する記述として妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A: 国連総会において、パレスチナ地域を分割しユダヤ人とアラブ人それぞれの国家をつくるという国連パレスチナ分割決議が採択され、翌年にはイスラエルが建国されたが、周辺アラブ諸国がこれに反対し、本格的な戦争へと発展した。この戦争の休戦協定においては、先の分割決議で示された地域よりも広い範囲をイスラエルが支配することとなり、多数のパレスチナ難民が発生した。
- B: エジプトのナセル大統領がスエズ運河の国有化を宣言したことに対して、スエズ運河を保有していた英国は、イスラエルとともにエジプトに侵攻した。イスラエル建国を支持していた米国から支援を受けたものの、エジプトへの侵攻はソ連やフランスを初めとする国際社会からの強い反発を受け、米・英・イスラエルの三か国の軍は6日間でエジプトから撤退した。
- C: エジプトとシリアが、イスラエルに占領された地域を取り戻すため、シナイ半島とゴラン高原でイスラエルと交戦した。この戦争に際し、アラブ石油輸出国機構(OAPEC)は、非友好国への石油輸出の禁止、石油供給の削減を行った。また、原油価格が大幅に引き上げられたため、先進諸国の経済は大きな打撃を受け、世界的な不況が引き起こされた。

1. A
2. B
3. A, C
4. B, C
5. A, B, C